

# ぐんま認知症アカデミー第2回春の研修会

## 認知症の早期発見とケア

2005年12月に、県内の認知症の医療・リハビリテーション・ケアに係る専門職の連携を深め、技術を高め、また、認知症の予防や支援に関する研究を推進し、群馬県の医療・福祉の向上に寄与することを目的に、ぐんま認知症アカデミーが設立されました。

第2回春の研修会では、群馬県の認知症早期発見システムの紹介と、ICFの視点からの認知症ケアについての研修です。認知症の研究に係わりたいと考えている方、認知症のケアをもっとよくしたいと思っている方、ぜひご参加ください。色々な職種が集まり、楽しく意見交換しながら勉強しましょう。参加者全員で作る手作り研修会です。多数の方々の参加をお待ちしています。

対象	認知症に係わる保健・医療・介護職、ご家族など
日時	平成19年5月20日(日)14時~18時
場所	群馬大学医学部保健学科 ミレニアムホール
参加費	参加費として500円頂きます。(他に駐車料200円が必要)
参加申込み	なるべく事前に申し込んでください。当日空席があれば入れます。
定員	先着160名程度。ホームページ( <a href="http://happytown.orahoo.com/ninchi/">http://happytown.orahoo.com/ninchi/</a> )で申込みと申込み状況確認ができます。
申し込み期限	平成19年5月18日(金)(定員に達するまで)

### プログラム

14:00~14:10	幹事会の報告と第2回秋の研究発表会(12月2日午後)の説明
14:10~14:30	<b>「軽度認知障害『MCI』ってなんだい？」</b> 認知症の前段階であるMCIでは脳にどんな変化が生じているか、 どんな経緯を辿るか次の早期発見につなげる話題提供 講師 山口晴保(群馬大学医学部保健学科)
14:30~15:45	<b>「群馬県における『もの忘れ検診』システムの構築」</b> 県内市町村で展開されている、医師会と組んだ認知症早期発見システムの解説と早期介入の重要性について 講師 宮永和夫(南魚沼市立ゆきぐに大和病院 院長)
15:45~16:00	休憩
16:00~17:30	<b>「国際生活機能分類(ICF)の視点を生かした認知症ケア」</b> 生活機能の視点から認知症の本人と支える人たちを評価し、ケアプランを立てて実践する、新しい認知症ケアの解説 講師 諏訪さゆり (認知症介護研究・研修東京センター 主任研修主幹)
17:30~17:55	全体討議 <b>「認知症をどう見つけ、どう関わるか」</b> 座長 田中志子(内田病院) コメンテーター 参加者全員
17:55~18:00	連絡後終了

群馬大学医学部保健学科(昭和キャンパス)

群馬県前橋市昭和町 3-39-22



会場の保健学科新棟2階  
ミレニアムホール

北門から入れます。  
第4駐車場が新たに有料の  
立体駐車場になりました。  
駐車券を受付にお持ち下  
さい。駐車料金を何時間止  
めても200円に減額でき  
ます。正門脇の第1・2駐  
車場も利用できます。

### 研修会参加申込

お申し込み・お問合せ先

群馬大学医学部保健学科 高齢化対策・地域リハ支援PJ室

TEL 027-220-8966 FAX 027-220-8966 (火曜は不在ですが、faxは使えます)

E-mail: [tsunoday@health.gunma-u.ac.jp](mailto:tsunoday@health.gunma-u.ac.jp)

<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>

申込み状況は、ホームページで確認できます。

- 1) ぐんま認知症アカデミーのホームページ(<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>)から申込み  
できます。画面の左欄「参加申込み」からお入り下さい。
- 2) 下記用紙に記入し Fax(027-220-8966)またはメール([tsunoday@health.gunma-u.ac.jp](mailto:tsunoday@health.gunma-u.ac.jp))で  
申し込んでください。

施設名	下欄に職種または認知症とのかかわり記入	
参加者氏名 代表者に をお願いします		
代表者 ご連絡先	〒	
	FAX	または E-mail

ご記入いただきました内容につきましては、本研修会にかかる連絡以外の目的には使用しません。